

学校教育目標

【校訓】 『豊かな心』

【学校教育目標】

「主体的に学びながら、他者との協働を通して課題を探究する力の育成」

【目指す生徒像】

生徒行動目標　～人・物・時を大切にできる生徒～

1. 自分を大切に（自己存在感）、人を大切に（共感的な人間関係）できる生徒
2. 自ら学び、自ら律することができる生徒（自己決定）
3. 目標に向かって努力し続ける生徒
4. 健康で心身ともに逞しい生徒

【目指す教職員像】～笑顔あふれる職場～

1. 松尾中学校の教職員としての自覚と責任のもと、教育目標の具現化を目指し、自身の責務に努めるとともに働き方改革を進める教職員。
2. 全ての教育活動において、新学習指導要領や GIGA スクール構想の推進に努め常に教育活動の改善を目指すとともに質的向上を図る教職員。
3. 生徒・保護者と信頼関係を築き、意欲的かつ組織的に粘り強く教育活動を推進する教職員集団を目指す。

【目指す学校像】

1. 松尾中学校ブロック小中一貫教育のテーマ「学力向上と自尊感情の涵養」の実現のため、小中一貫教育構想図に則った取組を推し進める。
2. 学校評価を活用して教育活動の改善を図り、生徒や地域の状況に応じた創意あふれる取組を推進する。
3. 学校運営協議会のより一層の活性化により、学校と社会が連携・協働しながら「社会に開かれた教育課程」を推進する。
4. 学校の組織力を強化し、働き方改革を進めることにより教育の質的向上を図る。
 - ・校務の効率化と質の向上を目指した教育活動が展開できる学校を創造する。
 - ・「それって、何のため？」（ねらい）を意識して、すべての教育活動を推進する。
 - ・生徒（生徒会本部等リーダー的存在）の、「自治的能力」を育む指導を行う。
 - ・生徒行動目標（人・物・時を大切にできる生徒）を達成するため、生徒と教職員が協働しながら活動できる学校を目指す。
5. 生徒・保護者・地域から期待され信頼が得られる学校の創造を目指す。

【学校経営方針】

1. 教職員の共通理解のもと、組織的に機能する学校体制の構築

- ①生徒・保護者との信頼関係の確立
- ②特色ある創造的な校風づくり
- ③互いに高め合い、支えあう教職員集団
- ④報告・連絡・相談・記録の徹底

2. 確かな力（自ら学び、律する力）の育成

- ①家庭での自学自習の習慣化
- ②学習規律の確立と基礎的・基本的内容の徹底
- ③わかる授業の展開と教科指導力の向上
- ④アクティブ・ラーニングの視点を取り入れた指導の工夫と充実
- ⑤個を伸ばす学習評価の工夫と充実

3. 人権尊重の精神の涵養のための人権教育の充実

- ①様々な違いを認め合う集団づくり
- ②小中連携を活かした人権教育の推進
- ③地域の協力のもと、信頼される学校づくりの推進
- ④すべての生徒の進路保障

4. 健康で逞しい心身の育成

- ①規範意識の向上を目指した道徳教育の充実と、基本的生活習慣の確立
- ②いじめを許さない学級・学年集団づくり
- ③真心のこもった生徒理解と心の通った熱意ある指導
- ④生徒会活動と部活動の活性化
- ⑤生徒の自治的能力の向上